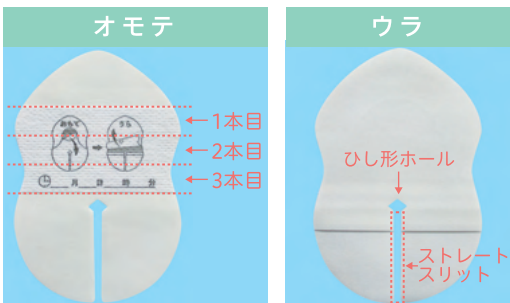


## 切り込みタイプ

オモテに不織布テープが3本付いています。  
3本目の不織布テープには日時が記録できます。



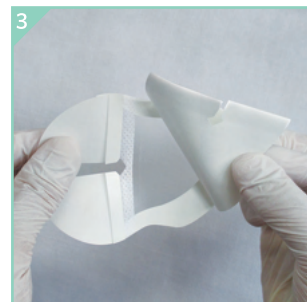
No.70Vを使用して説明しています。



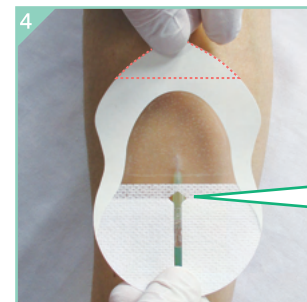
内側の紙を不織布テープごとにはがします。周りのフレームは、まだはがさないでください。



不織布テープは粘着面が机などに触れないように印刷面を下にして置きます。不織布テープは最後に使用します。

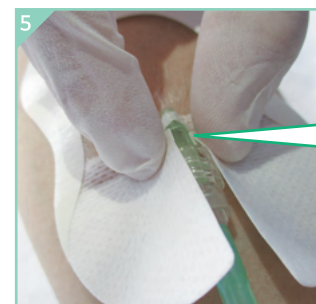
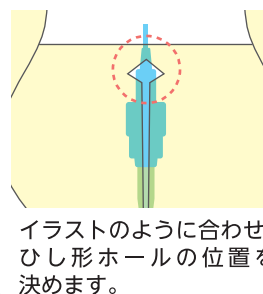


ウラの大きい剥離紙だけをはがします。小さい剥離紙は、まだはがさないでください。



フレーム上部の粘着剤の付いていない部分を持ち手にして、穿刺部を確認しながら、ひし形ホールの位置を合わせます。

### ひし形ホールの位置



すきまなく貼るために、ひし形ホールの周りをカテーテルに沿って貼ります。

### 密着のコツ



カテーテルに沿わせて、包み込むように貼ると、より密着させることができます。



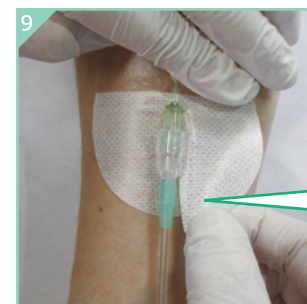
テープ全体を押さえ、しっかり肌へ密着させます。



フィルムが浮かないようにオモテのフレームをゆっくりとはがします。

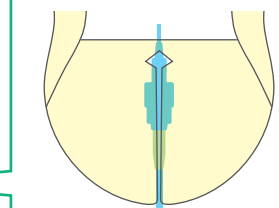


切り込み部分のウラの剥離紙をはがします。



切り込み部分をカテーテルの下に貼ります。無理にひっぱって重ねたり離したりしないでください。

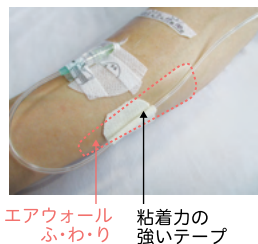
### ストレートスリットの特徴



切り込み部分は自然にまっすぐ貼ることができます。

## “エアウォールふ・わり”でベーステープ！ ～肌にやさしいルート固定方法～

“エアウォールふ・わり”は肌に密着するように貼りつき、  
角質剥離を抑えるフィルムドレッシングです。  
ルートを固定するテープの下に  
“エアウォールふ・わり”を貼っておくと、  
はがす際の皮膚への刺激を軽減できます。



付属の不織布テープ1本目は、カテーテルの接続部分の下にクッション代わりに使用します。



2本目の不織布テープは、カテーテルが動かないように固定するため、上から貼ります。



3本目の不織布テープは、日時を書いてフィルムの上部に貼ります。



完成。カテーテルがしっかり固定されているか、確認してください。

テープが医療にできること、もっと。

株式会社 共和 メディカルグループ

大阪本社：〒557-0051 大阪市西成区橋3-20-28  
TEL:06-6658-8217  
FAX:06-6658-8101

東京本社：〒135-0016 東京都江東区東陽5-29-16  
TEL:03-5634-3843  
FAX:03-5634-3845

skinix®  
www.skinix.jp